

。 。 ○ 。 。 ○ ○ 。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021. 9. 27

下水道機構の『新技術情報』 第471号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。 。 ○ 。 。 ○ ○ 。

明日、9月28日は下水道機構の設立記念日です。
そのため、休業日となりますのでよろしくお願い致します。
それでは機構メールマガジン『新技術情報』第471号をお届けします。
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第399回技術サロンを10月14日にZoomウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・9/28(火)は設立記念日のため、下水道機構は休業日となります

■Tea Break

- ・ 秋！
(ななしさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・特集
(下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル(暫定版)に関するWEBセミナー)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・9/27付下水道ホットインフォメーション

。 。 ○ 。

インフォメーション (最新の話です)

。 。 ○ 。

●第399回技術サロンを開催します！

今回は、大阪市建設局下水道部施設管理課 課長 永長大典様より、ご講演頂きます。
インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和3年10月14日(木) 16:00~17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：大阪市建設局下水道部施設管理課 課長 永長 大典氏

テーマ：大阪市の下水道事業における上下分離方式の導入等(仮)

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon399>

。 。 ○ 。

機構の行事予定

。 。 ○ 。

●9/28(火)は設立記念日のため、下水道機構は休業日となります

下水道機構は平成4年9月28日に設立されました。
おかげさまで来年で設立30周年を迎えます！これまでの事業活動を通して蓄積してきた

経験やノウハウを活かし、産・学・官の多くの関係者のご協力をいただきながら、皆様から信頼され、社会に貢献できる法人として尽力していきたいと考えています。
今後とも下水道機構をどうぞよろしくお願いいたします。

。○。○。
Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。○。

●・・・・秋！

(ななしさんからの投稿です)

休日の友人の果樹園が楽しみである。今はナシとブドウの最盛期で彼にとっては最も忙しい時期であるが、当方には最も待ち遠しかった季節でもある。ブドウが特に好きで、中でも巨峰の香りと美味しさはたまらない。先日のテレビから流れた「種有りブドウ」の美味しさに彼と大いに納得したものである。「便利さだけじゃない！ 中身なのだ！！」
当地は栗も盛ん。11月が近づくと柿が始まる。できるだけゆっくり時が流れてほしいものだ。

昨日は、地元の神社に初宮参りに行った。個人行事としては一般的なことと思っているので何ともないことであるが、休日とはいえ参拝者の多さに驚いた。それも年齢に関係なく若人から初老の方々まで幅広い年齢層が参拝されていた。コロナ渦や昨晩までの台風くずれの嵐は全く感じさせない。最近、人の流れが読めなくなってきた。年のせい！？ではないかも知れない！！

。○。○。
ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報PLUS+ Vol. 11 No. 20 2021. 4. 30 の中から記事をご紹介します)

。○。○。

●特集

(下水中の新型コロナウイルス遺伝子検出マニュアル(暫定版)に関するWEBセミナー)

本機構では、これまで下水中の環境ホルモンやノロウイルスの分析調査研究など社会問題化した化学物質や病原性物質に関する研究を実施してきました。

現在、社会に大きな影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症(COVID-19)についても、昨年春に「日本水環境学会COVID-19タスクフォース」(TF)に対し、下水中の新型コロナウイルスの遺伝子検出方法の検討・検証に関する研究を委託することといたしました。昨年12月には、暫定版マニュアルが公表され、日本水環境学会COVID-19特設ページ(<https://www.jswe.or.jp/aboutus/covid19.html>)にて公開されています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-09-27-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 20号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter20>

下水道機構情報Vol. 16 No. 32 2021. 1 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○。○。
はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○。○。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション（2021. 9. 27の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

おはようございます。

秋分の日が過ぎ、東京の気候もすっかり秋らしくなってきました。

今週で9月もおしまい。今年度も半分終了です。

とはいえ、現在も台風16号が日本列島に接近しており、

週後半には関東に接近する予報となっております。

気象庁の過去のデータでも、10月はまだまだ台風の発生数・接近数とも

それなりの数となっておりますので、あともうひと踏ん張り、警戒が必要ですね。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/typhoon/1-4.html>

今回はヘッドラインの記事で流域治水関連法関連政省令のパブコメに関してご案内しておりますので、ご担当の木村室長に登場いただきます。

企画課管理企画指導室長の木村です。

入省17年目にして、この7月に初の下水道デビューをさせていただき、各自治体の先進的な取組を勉強させていただいたり、部内の皆さんからのご支援もいただきながら、全国の下水道の経営改善やPPP/PFI等を推進する方策の模索に日々奮闘しております。

今までは、プライベートで、家庭の台所で、油やお湯等、下水道に流すものにあまり頓着していなかったのが正直なところですが、下水道部に着任して以来、子供たちにも声がけしつつ、非常に気を遣うようになりました。また、コロナ渦ではありますが、小学4年生の娘が、学校で下水道の必要性について対面の出前講座を受けてきて、目をキラキラさせてパンフレットで下水の必要性の説明をしてくれました。このようなひとりひとりの心がけの変革こそがサステナブルな下水道には必要不可欠だと思った次第ですので、自分の周辺にも下水道への排水の配慮の必要性をどんどん啓発していきたいと思っています。（ちなみに、主人が下水道部に数次お世話になっていたことがあり、台所での私の無頓着ぶりをいつも怒られていました。）

余談ですが、前職では、河川部局において、今回のインフォメーションでご紹介している流域治水関連法の取りまとめに携わっていたため、下水道部において、10月末～11月初に予定されている法施行の瞬間に立ち会えることをとても嬉しく思っています。

コロナ渦で、なかなか対面で皆さんにお会いできる機会がないので非常に残念でなりません。対面での意見交換やイベント等が可能になる日が遠くないことを祈るばかりです。至らない点も多いですが、今後ともよろしく願いいたします！！

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○流域治水関連法関連（6ヶ月以内施行分）の政省令のパブリックコメントが開始されています！（国土交通省）

○GKP広報大賞が変わります！～10月4日募集開始予定～（下水道広報プラットフォーム（GKP））

○第399回技術サロンを開催します！（日本下水道新技術機構）

○流域治水関連法関連（6ヶ月以内施行分）の政省令のパブリックコメントが開始されています！（国土交通省）

気候変動による降雨量増加等に対応した治水・浸水対策を一体的に推進するため、下水道法改正等も内容に含む流域治水関連法が本年5月10日に公布され、雨水出水浸水想定区域の対象排水施設拡大（水防法改正）や樋門等の操作規則義務付け（下水道法改正）等については、7月15日に施行されているところ

(参考) 流域治水関連法関係資料 (7/15施行関係部分関係資料含む)

https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_hoan/index.html

今般、6ヶ月以内施行部分の施行を予定するに当たり、9月18日より関連政省令に係るパブリックコメントが開始されておりますので、お知らせいたします。(期限: 10月18日AM6時まで)

下水道関連としては、大きく、以下の3点の事項に関するものです。

※ 下記パブコメURLの「概要」のうち、p2 下水道法施行令改正 (I (2))、p6 下水道法施行規則改正 (III (2))

- ① 公共下水道における事業計画への計画降雨の位置づけ関係
- ② 樋門等の点検義務付け関係
- ③ 下水道法に基づく雨水貯留浸透施設整備計画に基づく認定制度創設関係

なお、国土交通省下水道部では、6ヶ月以内施行部分の施行前には、改めて各自治体を対象に説明会を予定しております。

【パブコメ詳細】

件名: 特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令案及び都市計画法施行令の一部を改正する政令案並びに特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律の施行に伴う国土交通省関係省令の整備等に関する省令案に関する意見募集について

募集期間: 2021年9月18日4時0分~2021年10月18日6時0分

URL:

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155210504&Mode=0>

○GKP広報大賞が変わります! ~10月4日募集開始予定~ (下水道広報プラットフォーム (GKP))

下水道広報プラットフォーム (GKP) は、広報に関する取組や苦悩、課題などをより共有しやすくするため、GKP広報大賞の審査方法や表彰のあり方などを見直しました。

10月4日に募集を開始する予定です。見直した主な事項は以下の通りです。

- ① 審査にプレゼンテーションを導入
- ② 審査会の様子をオンライン公開
- ③ 受賞者によるセミナーを開催・従来は下水道展の際に実施していた表彰式も併せて開催

セミナーの様子はリアルタイムのほか、アーカイブでも映像配信し、全国の広報担当者が知りたい情報を共有しやすくいたします。

詳しくは、GKPのサイトをご覧ください。

<http://www.gk-p.jp/2021/09/22/4839/>

○第399回技術サロンを開催します! (日本下水道新技術機構)

(公財) 日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回 (8月を除く) 「技術サロン」を開催しております。

今回は、大阪市建設局下水道部施設管理課様より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 令和3年10月14日 (木) 16:00~17:00

場所: Zoomウェビナー

講演者: 大阪市建設局下水道部施設管理課 課長 永長 大典氏

テーマ: 大阪市の下水道事業における上下分離方式の導入等 (仮)

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon399>

【参考情報】

中小河川も「流域治水」 豪雨災害激化で神奈川県、4水系の計画公表へ 県西部は、横浜は〈9/20 神奈川新聞〉

<https://news.yahoo.co.jp/articles/9964c30c74b0c28ad3b7f0eb292f87a7b12b115f>

大阪に『ポケふた』初設置、ライコウ&コイル…電気ポケモンのデザインが5枚登場 〈9/21 Yahoo News

>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6fd82815c8440ee3bb2841204e4a00a4675792bf>

道頓堀川を「川底が見えるきれいな川」に！ かつては「ヘドロ」も…新技術で汚名返上へ <9/21 カンテレ>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/03626350670354913df706f2eb1e8c8be17da39c>

道頓堀川が綺麗な清流になる？「平成の太閤下水」と「中浜下水処理場の改修」 <9/22 関西散歩ブログ>

<https://kansai-sanpo.com/dotondori-river2021/>

<経営トランスフォーメーション> 広告業界出身の上下水道サービスのコーディネーター「人」起点のデザイン経営で請負型体質を改革する <9/22 WebジャーナルMizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/serial/2902.html>

【連載】デジタルネイティブに学ぶインフラマネジメント（最終回） <WebジャーナルMizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/measure/2886.html>

備蓄は何日分？スマホの活用法は？知って役立つ「防災クイズ」15問 <9/23 Yahoo News>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0873aa538a1cb95bab4d0ace8cd5ce710dd42570>

災害用トイレ設置に助成 <9/23タウンニュース>

<https://www.townnews.co.jp/0112/amp/2021/09/23/592521.html>

自宅は何メートル浸水エリア？ハザードマップで備えが変わる…9月は「水害」対策見直しのタイミング <9/23 FNNプライムオンライン>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6c0e634ec7be89a40148d2680e99b679dd3c336d>

水田や湿地を宅地化で…4年連続の浸水被害「不動産からリスク聞いた覚えがない」 <9/24 西日本新聞>

<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/805288/>

清流は一日にして成らず 山口小・山口川浄化の歩み学ぶ <9/24 岩手日報>

<https://www.iwate-np.co.jp/article/2021/9/24/103158>

静岡市の水道水は何から作られる？ 市企画「上下水道フェア」 <9/26 中日新聞>

<https://www.chunichi.co.jp/article/336589>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>